

没後
30年

須田剋太展

司馬遼太郎『街道をゆく』挿絵原画を含む約100点



【舞妓二人】1977年

2020.10.2[金]～11.29[日] ※会期中無休

開館時間：午前9時30分～午後5時30分（入館は午後5時まで）

入館料：一般1,000円（4枚セット券3,000円）／大学生800円／高校生500円／中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援：中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

企画協力：産経新聞社

協力：須田剋太研究会、大阪府立江之子島文化芸術創造センター

関連イベント 記念講演会

日時：10月11日(日) 午後2時～

講師：中塚宏行

（本展監修者・美術評論家）

参加料：無料（要入館券）

当日受付、先着50名


paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

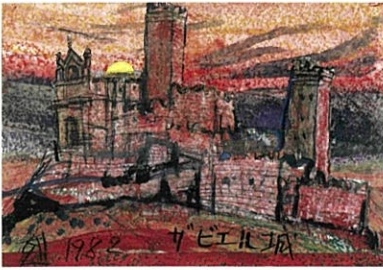
E-mail office@paramitamuseum.com <http://www.paramitamuseum.com>

Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse

パラミタミュージアム 検索

没後
30年

須田 剋太展



「南蛮のみち ザビエル城」/大阪府20世紀美術コレクション



「歌舞伎「暫」」1987年



「京菓子と東大寺椿」1978年



「阿波紀行 お遅路さん」/大阪府20世紀美術コレクション



「作品B」1964年4月/大阪府20世紀美術コレクション



「作品1967」1967年7月15日



「働哭」1987年

SUDA Kokuta MANDALA



埼玉県に生まれ育ち、戦中に関西に移り住んだ須田剋太(1906~1990)。世界の現代美術の動向と足並みをそろえるように、力強く、造形性豊かな抽象画を描き高い評価を得ました。「週刊朝日」に連載の司馬遼太郎『街道をゆく』の挿絵を1971年から1990年に亡くなるまで担当したことでも有名になりました。今回は須田剋太の絵画作品の全貌57点、書10点とともに、特集展示として司馬遼太郎『街道をゆく』の挿絵原画33点を展示します。

◁デッサンする剋太

司馬遼太郎『街道をゆく』
挿絵原画を含む約100点

次回展示のお知らせ 2020.12.3 ▶ 2021.1.31 ◻ ※2020.12.28 ◻▶2021.1.1 ◻は休館

華麗なるベル・エポック フランス・モダン・ポスター展

京都工芸繊維大学 美術工芸資料館コレクション

19世紀末から20世紀初頭にかけてのフランスは、豊かな良き時代という意味で「ベル・エポック」と呼ばれます。活気にあふれたこの時代は、広告ポスター・デザインが花開き、近代都市生活を彩るさまざまな物品や、人々を楽しませる興行の数々を華々しく紹介する広告が、美しい色彩のポスターとなって街を飾りました。今回は京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵のポスターを通じて、近代都市パリの華やかな生活を、そしてデザインの真髄をご堪能下さい。

■お車をご利用の場合/○東名阪[四日市IC]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[菟野IC]より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄[四日市駅]より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備



paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com

http://www.paramitamuseum.com Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse

パラミタミュージアム 検索